2026年度 医学部IR報告書

―2025年度 卒業生アンケート

現状と3年間の傾向―

藤田医科大学IR推進センター

医学部IR分室

2026 年 9 月 30 日



藤田医科大学IR推進センター　医学部IR分室

2026年度 医学部IR報告書

―2025 年度 卒業生アンケート

現状と 3 年間の傾向―

目次

概要

1. 背景と目的

2. 対象

3. 方法

4. 結果　　（1）2025 年度卒業生の調査結果

（2）2023～2025 年度卒業生の調査結果の推移

5. まとめ

資料　（調査票）

2026 年度 藤田医科大学 IR 推進センター 医学部 IR 分室

藤江里衣子、高村真広、金子祥子、杉浦舞、中西紗也加、飯塚成志、

古澤彰浩、一瀬千穂、浦久保秀俊、国田勝行、吉本潤一郎

概要

藤田医科大学医学部では、カリキュラム改革と教育環境の改善を学生の視点から評価し、今後の医学部教育の見直しに資する資料とするため、2025 年度卒業生を対象に、在学中の学修経験を振り返るアンケート調査を実施した。調査対象 110 人のうち 58 人から回答が得られ、回収率は 52.7%であった。また、2024 年度・2023 年度卒業生を対象とした調査結果と合わせ、直近 3 年間の推移を確認した。

2025 年度卒業生における肯定的回答の割合は、【身に付けることができた知識や能力】では「コミュニケーション能力」（77.6%）が最も高く、「地域社会への貢献」（63.8%）が最も低かった。【教育内容への満足度】では「教養教育」（82.8%）が最も高く、「アセンブリ教育」（59.6%）が最も低かった。【大学のサービスや施設、設備への満足度】では「自習室」（89.7%）が最も高く、「事務部窓口」（67.2%）が最も低かった。大学および医学部に対する満足度は、それぞれ 82.8%、81.0%であり、本学医学部への進学を身近な人に勧めたいと回答した割合は 77.6%であった。

2024 年度卒業生との比較では、「教養教育」を除くすべての項目で肯定的回答の割合が低下した。一方、2023 年度卒業生との比較では、【身に付けることができた知識や能力】の全項目で割合が高く、その他の分野では項目によって異なる傾向を示した。自由記載では、学修環境や修学支援に対する肯定的な評価がみられた一方、カリキュラム、学修管理、学生サービス等に関する意見・要望も寄せられた。今回の結果については、回収率や回答者の構成による影響に留意し、今後も同一設問による調査を継続して経年的な変化を確認する必要がある。

1. 背景と目的

本学医学部は 2015 年度第 1〜3 学年よりアウトカム（学習成果）基盤型教育を取り入れた新カリキュラムに移行している。「独創的な学究精神を持った謙虚で誠実な医師を育成する。」ことが藤田医科大学医学部の使命であり、卒業時にすべての本学卒業生が身に付ける能力として「卒業コンピテンス（1. 医師としてのプロフェッショナリズム、2. コミュニケーション能力、3. 専門職連携、4. 医学及び関連領域の知識、5. 独創的探究心、6. 診療の実践、7. 地域社会への貢献）」と、これに対応する「卒業コンピテンシー」を定めている。これらの能力は低学年からの、教養・英語教育、基礎医学（講義・実習）、社会医学（講義・実習）、臨床医学（講義）、臨床実習、アセンブリ教育、プロフェッショナリズム教育を積み上げることによって達成され、全体としてのカリキュラムの統合性や教職員の指導方法・指導力、熱意にも依存する。また学生は 6 年間の長期にわたり本学で過ごすことから、大学のサービスや施設、設備（教室・建物、食堂、学生ホール、事務部窓口、図書館、Wi-Fi 環境、自習室）は、彼らにとって過ごしやすく利用しやすいものでなければならない。

以上の背景に鑑み、本学が取り組んできたカリキュラム改革と教育環境の改善を学生の視点から評価し、その結果を今後の医学部教育の見直しに資する資料とするため、2025 年度卒業生を対象に、在学中の学修経験を振り返るアンケート調査を実施した。また、2024 年度・2023 年度卒業生を対象とした過去 2 年度の調査結果と合わせ、直近 3 年度にわたる変化を検討した。

2. 対象

今回の調査では、2025 年度藤田医科大学医学部卒業生全員 110 人を対象とした。なお、2024 年度・2023 年度卒業生を対象とした過去の調査対象者数は、それぞれ 102 人、118 人であった。

3. 方法

2025 年度の本学医学部卒業生全員に対してアンケートへの協力依頼文書を 2026 年 6 月に郵送し、無記名自記式調査を実施した。依頼文書には、本調査の趣旨とアンケートへの回答方法の説明を記し、回答の収集には Google 社のアンケートツール（Google フォーム）を利用した。アンケートの回収期間は 2026 年 6 月から 7 月までであった。

2024 年度卒業生を対象とした調査（2025 年 6 月から 7 月まで）および 2023 年度卒業生を対象とした調査（2024 年 6 月から 8 月まで）も、今回と同様の方法で実施した。

調査内容は、末尾の「資料」の通りである。過去から今回にかけて変化はなく、【身に付けることができた知識や能力】（7 問）、【教育内容への満足度】（12 問）、【大学のサービスや施設、設備への満足度】（7 問）、【藤田医科大学および医学部に対する満足度】（2 問）の 4 つの分野と、設問「藤田医科大学医学部への進学を身近な人に勧めたいと思いますか？」の計 29 問とした。回答方法は、【身に付けることができた知識や能力】では、設問文「大学の授業や活動を通して、以下の臨床研修 1 日目の能力を身に付けることができましたか？」に対して“そう思う”、“いくらかそう思う”、“どちらともいえない”、“あまりそう思わない”、“そう思わない”の 5 つの選択肢から 1 つを選択し、【教育内容への満足度】と

【大学のサービスや施設、設備への満足度】では、“満足”、“やや満足”、“どちらともいえない”、“やや不満”、“不満”の 5 つの選択肢から 1 つを選択することとした。【藤田医科大学および医学部に対する満足度】では、“満足”、“やや満足”、“どちらともいえない”、“やや不満”、“不満”の 5 つに“わからない”を加えた 6 つの選択肢から 1 つを選択することとした。設問「藤田医科大学医学部への進学を身近な人に勧めたいと思いますか？」では、“そう思う”、“いくらかそう思う”、“どちらともいえない”、“あまりそう思わない”、“そう思わない”の 5 つに“わからない”を加えた 6 つの選択肢から 1 つを選択することとした。また、自由記載欄を設け、「その他、藤田医科大学・医学部に対するご意見をご自由にご記載下さい」と依頼した。

得られた回答は年度ごとに集計し、設問ごとに、各選択肢の回答数と、総回答数（未回答者を除く）に対するその割合を示した。また、3 年間の傾向を見るために、設問ごとに、「“そう思う”または“いくらかそう思う”」、あるいは「“満足”または“やや満足”」と回答した人数とその割合について示した。

4. 結果

（1）2025 年度卒業生の調査結果

調査対象 110 人のうち 58 人から回答が得られた（回収率 52.7%）。

表 1 に各調査項目に対する 2025 年度卒業生の回答分布を示す。【身に付けることができた知識や能力】の分野で、“そう思う”と回答した割合は、「医師としてのプロフェッショナリズム」（38.6%）で最も高く、「地域社会への貢献」（24.1%）で最も低かった。また、“そう思う”または“いくらかそう思う”と回答した割合では、「コミュニケーション能力」（77.6%）が最も高く、「地域社会への貢献」（63.8%）が最も低かった。

【教育内容への満足度】の分野で、“満足”と回答した割合は、「臨床実習」（39.7%）で最も高く、「アセンブリ教育」（28.1%）で最も低かった。また、“満足”または“やや満足”と回答した割合では、「教養教育」（82.8%）が最も高く、「アセンブリ教育」（59.6%）が最も低かった。

【大学のサービスや施設、設備への満足度】の分野で、“満足”と回答した割合は、「Wi-Fi 環境」（60.3%）で最も高く、「事務部窓口」（29.3%）で最も低かった。また、“満足”または“やや満足”と回答した割合では、「自習室」（89.7%）が最も高く、「事務部窓口」（67.2%）が最も低かった。

【藤田医科大学および医学部に対する満足度】の分野では、“満足”と回答した割合は、「大学」と「医学部」のいずれに対しても 43.1%であった。“満足”または“やや満足”と回答した割合は、「大学」に対して 82.8%、「医学部」に対して 81.0%であった。

設問「藤田医科大学医学部への進学を身近な人に勧めたいと思いますか？」に対して、“そう思う”と回答した割合は 36.2%であり、“そう思う”または“いくらかそう思う”と回答した割合は 77.6%であった。

自由記載欄には 8 件の回答が寄せられた。カリキュラム、進級判定、出席確認、臨床実習、卒業試験など、教育課程や学修管理に関する意見・要望を含む回答が 4 件みられた。また、自習室、図書館、

ラーニングコモンズなどの学修環境に対する肯定的な評価や、留年後を含む修学支援への謝意が寄せられた一方、学務課の対応と業務の DX 化、学費の負担、学生生活の過ごしやすさ、大学周辺における喫煙マナーなどに関する意見・要望もみられた。

(2) 2023〜2025 年度卒業生の推移

過去に実施した 2024 年度・2023 年度卒業生を対象とした調査では、調査対象者（それぞれ 102 人、118 人）のうち、73 人（回収率 71.6%）、61 人（回収率 51.7%）から回答が得られた。表 2・3 に、それぞれ 2024 年度・2023 年度卒業生の各調査項目に対する回答分布を示す。また、表 4 に 2023〜2025 年度の各調査項目について、“そう思う”または“いくらかそう思う”、あるいは“満足”または“やや満足”と回答した者の割合を示し、図 1 にその推移を示した。

【身に付けることができた知識や能力】の分野では、2024 年度卒業生と比べ、2025 年度卒業生の“そう思う”または“いくらかそう思う”と回答した割合は、すべての項目で低下していた。低下幅が最も大きかったのは「地域社会への貢献」の 8.8 ポイントで、次いで「医師としてのプロフェッショナリズム」の 7.7 ポイント、「専門職連携」の 7.0 ポイントであった。一方、2023 年度卒業生と比べると、2025 年度卒業生ではすべての項目で増加しており、特に「診療の実践」で 12.3 ポイント、「独創的探究心」で 12.2 ポイント増加していた。

【教育内容への満足度】の分野では、2024 年度卒業生と比べ、2025 年度卒業生の“満足”または“やや満足”と回答した割合は、「教養教育」で 4.7 ポイント増加した一方、その他の 11 項目では低下していた。特に低下幅が大きかったのは、「カリキュラム全般」の 20.4 ポイント、「アセンブリ教育」の 16.7 ポイント、「基礎医学（実習）」の 15.9 ポイント、「臨床実習」の 15.6 ポイントであった。2023 年度卒業生との比較では、「教養教育」で 9.0 ポイント、「英語教育」で 8.2 ポイント、「基礎医学（講義）」で 4.9 ポイント増加し、「教員」はほぼ同等であった。一方、その他の 8 項目では低下しており、低下幅が最も大きかったのは「臨床医学（講義）」の 10.8 ポイントであった。

【大学のサービスや施設、設備への満足度】の分野では、2024 年度卒業生と比べ、2025 年度卒業生の“満足”または“やや満足”と回答した割合は、すべての項目で低下していた。特に「学生ホール」で 16.9 ポイント、「食堂」で 12.3 ポイント、「教室・建物」で 11.1 ポイント低下していた。2023 年度卒業生との比較では、「自習室」で 1.1 ポイント増加した一方、その他の 6 項目では低下していた。中でも「事務部窓口」は 13.1 ポイント低下しており、最も低下幅が大きかった。

【藤田医科大学および医学部に対する満足度】の分野では、2024 年度卒業生と比べ、2025 年度卒業生の“満足”または“やや満足”と回答した割合は、「大学」で 10.4 ポイント、「医学部」で 10.6 ポイント低下していた。2023 年度卒業生と比べても、「大学」で 2.5 ポイント、「医学部」で 0.9 ポイント低下していた。

設問「藤田医科大学医学部への進学を身近な人に勧めたいと思いますか？」では、2025 年度卒業生の“そう思う”または“いくらかそう思う”と回答した割合は、2024 年度卒業生と比べて 5.7 ポイント低下した一方、2023 年度卒業生と比べると 3.8 ポイント増加していた。

表 1. 各設問の回答分布：2025 年度卒業生

身に付けることができた知識や能力		そう思う	いくらかそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
Q1	医師としてのプロフェッショナリズム	22 (38.6%)	22 (38.6%)	9 (15.8%)	2 (3.5%)	2 (3.5%)
Q2	コミュニケーション能力	22 (37.9%)	23 (39.7%)	9 (15.5%)	3 (5.2%)	1 (1.7%)
Q3	専門職連携	18 (31.0%)	24 (41.4%)	10 (17.2%)	4 (6.9%)	2 (3.4%)
Q4	医学および関連領域の知識	17 (29.3%)	27 (46.6%)	9 (15.5%)	4 (6.9%)	1 (1.7%)
Q5	独創的探究心	17 (29.3%)	22 (37.9%)	11 (19.0%)	4 (6.9%)	4 (6.9%)
Q6	診療の実践	15 (25.9%)	25 (43.1%)	7 (12.1%)	8 (13.8%)	3 (5.2%)
Q7	地域社会への貢献	14 (24.1%)	23 (39.7%)	12 (20.7%)	6 (10.3%)	3 (5.2%)

教育内容への満足度		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
Q1	教養教育	21 (36.2%)	27 (46.6%)	4 (6.9%)	3 (5.2%)	3 (5.2%)
Q2	英語教育	18 (31.0%)	21 (36.2%)	14 (24.1%)	3 (5.2%)	2 (3.4%)
Q3	基礎医学（講義）	20 (35.1%)	23 (40.4%)	7 (12.3%)	3 (5.3%)	4 (7.0%)
Q4	基礎医学（実習）	22 (37.9%)	22 (37.9%)	7 (12.1%)	4 (6.9%)	3 (5.2%)
Q5	社会医学（講義）	21 (36.2%)	19 (32.8%)	12 (20.7%)	4 (6.9%)	2 (3.4%)
Q6	社会医学（実習）	20 (34.5%)	20 (34.5%)	12 (20.7%)	4 (6.9%)	2 (3.4%)
Q7	臨床医学（講義）	22 (37.9%)	22 (37.9%)	8 (13.8%)	3 (5.2%)	3 (5.2%)
Q8	臨床実習	23 (39.7%)	22 (37.9%)	6 (10.3%)	4 (6.9%)	3 (5.2%)
Q9	アセンブリ教育	16 (28.1%)	18 (31.6%)	12 (21.1%)	4 (7.0%)	7 (12.3%)
Q10	プロフェッショナリズム教育	19 (33.3%)	18 (31.6%)	9 (15.8%)	5 (8.8%)	6 (10.5%)
Q11	カリキュラム全般	18 (31.0%)	21 (36.2%)	14 (24.1%)	2 (3.4%)	3 (5.2%)
Q12	教員	22 (38.6%)	22 (38.6%)	9 (15.8%)	3 (5.3%)	1 (1.8%)

大学のサービスや施設、設備への満足度		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
Q1	教室・建物	30 (51.7%)	20 (34.5%)	4 (6.9%)	3 (5.2%)	1 (1.7%)
Q2	食堂	28 (50.0%)	15 (26.8%)	5 (8.9%)	7 (12.5%)	1 (1.8%)
Q3	学生ホール	25 (43.1%)	20 (34.5%)	8 (13.8%)	4 (6.9%)	1 (1.7%)
Q4	事務部窓口	17 (29.3%)	22 (37.9%)	8 (13.8%)	6 (10.3%)	5 (8.6%)
Q5	図書館	27 (46.6%)	18 (31.0%)	5 (8.6%)	5 (8.6%)	3 (5.2%)
Q6	Wi-Fi環境	35 (60.3%)	16 (27.6%)	4 (6.9%)	1 (1.7%)	2 (3.4%)
Q7	自習室	32 (55.2%)	20 (34.5%)	4 (6.9%)	0 (0.0%)	2 (3.4%)

藤田医科大学および医学部に対する満足度		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない
Q1	藤田医科大学にどの程度満足していますか？	25 (43.1%)	23 (39.7%)	2 (3.4%)	5 (8.6%)	3 (5.2%)	0 (0.0%)
Q2	医学部にどの程度満足していますか？	25 (43.1%)	22 (37.9%)	5 (8.6%)	4 (6.9%)	2 (3.4%)	0 (0.0%)

		そう思う	いくらかそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
Q1	藤田医科大学医学部への進学を身近な人に勧めたいと思いますか？	21 (36.2%)	24 (41.4%)	6 (10.3%)	5 (8.6%)	2 (3.4%)	0 (0.0%)

( )：各項目の未回答者を除いた%

表 2. 各設問の回答分布：2024 年度卒業生

身に付けることができた知識や能力		そう思う	いくらかそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
Q1	医師としてのプロフェッショナリズム	23 (31.5%)	39 (53.4%)	6 (8.2%)	4 (5.5%)	1 (1.4%)
Q2	コミュニケーション能力	24 (32.9%)	36 (49.3%)	7 (9.6%)	5 (6.8%)	1 (1.4%)
Q3	専門職連携	25 (34.2%)	33 (45.2%)	8 (11.0%)	6 (8.2%)	1 (1.4%)
Q4	医学および関連領域の知識	16 (21.9%)	43 (58.9%)	6 (8.2%)	7 (9.6%)	1 (1.4%)
Q5	独創的探究心	19 (26.0%)	35 (47.9%)	14 (19.2%)	4 (5.5%)	1 (1.4%)
Q6	診療の実践	17 (23.3%)	37 (50.7%)	12 (16.4%)	5 (6.8%)	2 (2.7%)
Q7	地域社会への貢献	20 (27.4%)	33 (45.2%)	13 (17.8%)	6 (8.2%)	1 (1.4%)

教育内容への満足度		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
Q1	教養教育	20 (27.4%)	37 (50.7%)	12 (16.4%)	3 (4.1%)	1 (1.4%)
Q2	英語教育	18 (24.7%)	33 (45.2%)	15 (20.5%)	7 (9.6%)	0 (0.0%)
Q3	基礎医学（講義）	22 (30.1%)	42 (57.5%)	7 (9.6%)	2 (2.7%)	0 (0.0%)
Q4	基礎医学（実習）	29 (39.7%)	38 (52.1%)	4 (5.5%)	2 (2.7%)	0 (0.0%)
Q5	社会医学（講義）	18 (24.7%)	36 (49.3%)	17 (23.3%)	2 (2.7%)	0 (0.0%)
Q6	社会医学（実習）	17 (23.6%)	38 (52.8%)	16 (22.2%)	1 (1.4%)	0 (0.0%)
Q7	臨床医学（講義）	24 (32.9%)	41 (56.2%)	5 (6.8%)	3 (4.1%)	0 (0.0%)
Q8	臨床実習	27 (37.0%)	41 (56.2%)	2 (2.7%)	3 (4.1%)	0 (0.0%)
Q9	アセンブリ教育	19 (26.4%)	36 (50.0%)	10 (13.9%)	6 (8.3%)	1 (1.4%)
Q10	プロフェッショナリズム教育	20 (27.4%)	37 (50.7%)	8 (11.0%)	6 (8.2%)	2 (2.7%)
Q11	カリキュラム全般	22 (30.1%)	42 (57.5%)	6 (8.2%)	3 (4.1%)	0 (0.0%)
Q12	教員	18 (25.4%)	40 (56.3%)	9 (12.7%)	4 (5.6%)	0 (0.0%)

大学のサービスや施設、設備への満足度		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
Q1	教室・建物	44 (60.3%)	27 (37.0%)	2 (2.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
Q2	食堂	36 (49.3%)	29 (39.7%)	7 (9.6%)	1 (1.4%)	0 (0.0%)
Q3	学生ホール	37 (50.7%)	32 (43.8%)	4 (5.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
Q4	事務部窓口	28 (38.4%)	28 (38.4%)	12 (16.4%)	5 (6.8%)	0 (0.0%)
Q5	図書館	30 (41.1%)	31 (42.5%)	9 (12.3%)	3 (4.1%)	0 (0.0%)
Q6	Wi-Fi環境	45 (61.6%)	25 (34.2%)	3 (4.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
Q7	自習室	31 (42.5%)	37 (50.7%)	3 (4.1%)	2 (2.7%)	0 (0.0%)

藤田医科大学および医学部に対する満足度		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない
Q1	藤田医科大学にどの程度満足していますか？	28 (38.4%)	40 (54.8%)	4 (5.5%)	1 (1.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
Q2	医学部にどの程度満足していますか？	32 (44.4%)	34 (47.2%)	4 (5.6%)	2 (2.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

		そう思う	いくらかそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
Q1	藤田医科大学医学部への進学を身近な人に勧めたいと思いますか？	24 (33.3%)	36 (50.0%)	11 (15.3%)	1 (1.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

（ ）：各項目の未回答者を除いた%

表 3. 各設問の回答分布：2023 年度卒業生

身に付けることができた知識や能力		そう思う	いくらかそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
Q1	医師としてのプロフェッショナリズム	24（40.0%）	21（35.0%）	11（18.3%）	4（6.7%）	0（0.0%）
Q2	コミュニケーション能力	19（31.7%）	26（43.3%）	9（15.0%）	5（8.3%）	1（1.7%）
Q3	専門職連携	18（30.0%）	21（35.0%）	13（21.7%）	7（11.7%）	1（1.7%）
Q4	医学および関連領域の知識	17（28.3%）	24（40.0%）	13（21.7%）	6（10.0%）	0（0.0%）
Q5	独創的探究心	14（23.3%）	19（31.7%）	17（28.3%）	9（15.0%）	1（1.7%）
Q6	診療の実践	15（25.0%）	19（31.7%）	11（18.3%）	13（21.7%）	2（3.3%）
Q7	地域社会への貢献	15（25.0%）	22（36.7%）	16（26.7%）	5（8.3%）	2（3.3%）

教育内容への満足度		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
Q1	教養教育	23（37.7%）	22（36.1%）	11（18.0%）	3（4.9%）	2（3.3%）
Q2	英語教育	9（14.8%）	27（44.3%）	17（27.9%）	3（4.9%）	5（8.2%）
Q3	基礎医学（講義）	19（31.1%）	24（39.3%）	13（21.3%）	3（4.9%）	2（3.3%）
Q4	基礎医学（実習）	21（34.4%）	27（44.3%）	10（16.4%）	3（4.9%）	0（0.0%）
Q5	社会医学（講義）	17（27.9%）	26（42.6%）	14（23.0%）	3（4.9%）	1（1.6%）
Q6	社会医学（実習）	17（27.9%）	27（44.3%）	13（21.3%）	3（4.9%）	1（1.6%）
Q7	臨床医学（講義）	19（31.7%）	33（55.0%）	4（6.7%）	2（3.3%）	2（3.3%）
Q8	臨床実習	23（37.7%）	27（44.3%）	7（11.5%）	2（3.3%）	2（3.3%）
Q9	アセンブリ教育	17（27.9%）	22（36.1%）	16（26.2%）	3（4.9%）	3（4.9%）
Q10	プロフェッショナリズム教育	20（32.8%）	25（41.0%）	12（19.7%）	3（4.9%）	1（1.6%）
Q11	カリキュラム全般	20（32.8%）	25（41.0%）	12（19.7%）	3（4.9%）	1（1.6%）
Q12	教員	18（29.5%）	29（47.5%）	12（19.7%）	2（3.3%）	0（0.0%）

大学のサービスや施設、設備への満足度		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
Q1	教室・建物	36（59.0%）	20（32.8%）	2（3.3%）	2（3.3%）	1（1.6%）
Q2	食堂	32（52.5%）	20（32.8%）	5（8.2%）	2（3.3%）	2（3.3%）
Q3	学生ホール	30（49.2%）	22（36.1%）	7（11.5%）	1（1.6%）	1（1.6%）
Q4	事務部窓口	28（45.9%）	21（34.4%）	9（14.8%）	1（1.6%）	2（3.3%）
Q5	図書館	27（44.3%）	23（37.7%）	7（11.5%）	3（4.9%）	1（1.6%）
Q6	Wi-Fi環境	40（65.6%）	18（29.5%）	1（1.6%）	1（1.6%）	1（1.6%）
Q7	自習室	37（60.7%）	17（27.9%）	6（9.8%）	1（1.6%）	0（0.0%）

藤田医科大学および医学部に対する満足度		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない
Q1	藤田医科大学にどの程度満足していますか？	29（47.5%）	23（37.7%）	6（9.8%）	2（3.3%）	1（1.6%）	0（0.0%）
Q2	医学部にどの程度満足していますか？	26（42.6%）	24（39.3%）	9（14.8%）	1（1.6%）	1（1.6%）	0（0.0%）

		そう思う	いくらかそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
Q1	藤田医科大学医学部への進学を身近な人に勧めたいと思いますか？	20（32.8%）	25（41.0%）	13（21.3%）	1（1.6%）	2（3.3%）	0（0.0%）

（）：各項目の未回答者を除いた%

表 4.「“そう思う”または“いくらかそう思う”」、あるいは「“満足”または“やや満足”」と回答した者の割合：2023～2025 年度卒業生

		2025年度	2024年度	2023年度	割合の差	
身に付けることができた知識や能力		そう思う＋いくらかそう思う	そう思う＋いくらかそう思う	そう思う＋いくらかそう思う	2025年度－2024年度	2025年度－2023年度
Q1	医師としてのプロフェッショナリズム	77.2%	84.9%	75.0%	-7.7%	2.2%
Q2	コミュニケーション能力	77.6%	82.2%	75.0%	-4.6%	2.6%
Q3	専門職連携	72.4%	79.5%	65.0%	-7.0%	7.4%
Q4	医学および関連領域の知識	75.9%	80.8%	68.3%	-5.0%	7.5%
Q5	独創的探究心	67.2%	74.0%	55.0%	-6.7%	12.2%
Q6	診療の実践	69.0%	74.0%	56.7%	-5.0%	12.3%
Q7	地域社会への貢献	63.8%	72.6%	61.7%	-8.8%	2.1%

教育内容への満足度		満足＋やや満足	満足＋やや満足	満足＋やや満足	2025年度－2024年度	2025年度－2023年度
Q1	教養教育	82.8%	78.1%	73.8%	4.7%	9.0%
Q2	英語教育	67.2%	69.9%	59.0%	-2.6%	8.2%
Q3	基礎医学（講義）	75.4%	87.7%	70.5%	-12.2%	4.9%
Q4	基礎医学（実習）	75.9%	91.8%	78.7%	-15.9%	-2.8%
Q5	社会医学（講義）	69.0%	74.0%	70.5%	-5.0%	-1.5%
Q6	社会医学（実習）	69.0%	76.4%	72.1%	-7.4%	-3.2%
Q7	臨床医学（講義）	75.9%	89.0%	86.7%	-13.2%	-10.8%
Q8	臨床実習	77.6%	93.2%	82.0%	-15.6%	-4.4%
Q9	アセンブリ教育	59.6%	76.4%	63.9%	-16.7%	-4.3%
Q10	プロフェッショナリズム教育	64.9%	78.1%	73.8%	-13.2%	-8.9%
Q11	カリキュラム全般	67.2%	87.7%	73.8%	-20.4%	-6.5%
Q12	教員	77.2%	81.7%	77.0%	-4.5%	0.1%

大学のサービスや施設、設備への満足度		満足＋やや満足	満足＋やや満足	満足＋やや満足	2025年度－2024年度	2025年度－2023年度
Q1	教室・建物	86.2%	97.3%	91.8%	-11.1%	-5.6%
Q2	食堂	76.8%	89.0%	85.2%	-12.3%	-8.5%
Q3	学生ホール	77.6%	94.5%	85.2%	-16.9%	-7.7%
Q4	事務部窓口	67.2%	76.7%	80.3%	-9.5%	-13.1%
Q5	図書館	77.6%	83.6%	82.0%	-6.0%	-4.4%
Q6	Wi-Fi環境	87.9%	95.9%	95.1%	-8.0%	-7.2%
Q7	自習室	89.7%	93.2%	88.5%	-3.5%	1.1%

藤田医科大学および医学部に対する満足度		満足＋やや満足	満足＋やや満足	満足＋やや満足	2025年度－2024年度	2025年度－2023年度
Q1	藤田医科大学にどの程度満足していますか？	82.8%	93.2%	85.2%	-10.4%	-2.5%
Q2	医学部にどの程度満足していますか？	81.0%	91.7%	82.0%	-10.6%	-0.9%

		そう思う＋いくらかそう思う	そう思う＋いくらかそう思う	そう思う＋いくらかそう思う	2025年度－2024年度	2025年度－2023年度
Q1	藤田医科大学医学部への進学を身近な人に勧めたいと思いますか？	77.6%	83.3%	73.8%	-5.7%	3.8%

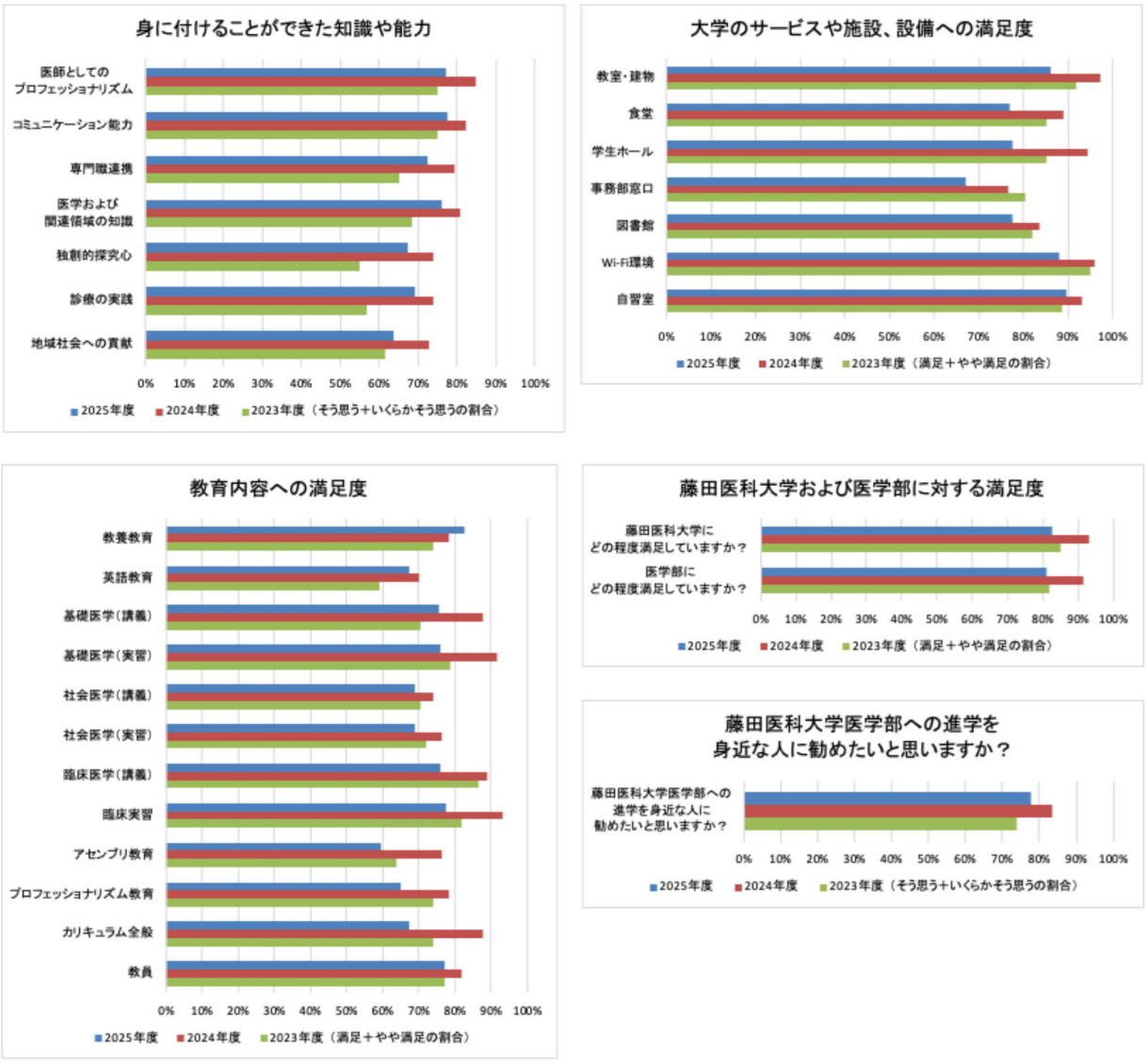


図 1. 「“そう思う”または“いくらかそう思う”」、あるいは「“満足”または“やや満足”」と回答した割合推移：2023～2025 年度卒業生

5. まとめ

藤田医科大学医学部の 2025 年度卒業生を対象に、在学中の教育内容や教育環境等を振り返るアンケート調査を卒業後に実施し、回答状況を分析した。また、2024 年度・2023 年度卒業生を対象とした過去 2 年度の調査結果と合わせ、直近 3 年間の推移を確認した。

2025 年度卒業生の調査では、【身に付けることができた知識や能力】の全項目において、“そう思う”または“いくらかそう思う”と回答した割合が 6 割を超えていた。最も高かったのは「コミュニケーション能力」の 77.6%であり、最も低かったのは「地域社会への貢献」の 63.8%であった。2024 年度卒業生と比べると全項目で低下したものの、2023 年度卒業生と比べると全項目で増加しており、特に「診療の実践」と「独創的探究心」は 12 ポイント以上増加していた。このことから、2025 年度の自己評価は、高い評価を示した 2024 年度からは反落したものの、3 年間を通じて一貫して低下しているわけではなく、2023 年度と比較すれば、卒業時に身に付けた知識や能力に対する肯定的な認識は全体として高まっていると考えられる。一方、「地域社会への貢献」は 2025 年度において最も評価が低く、2024 年度からの低下幅も大きかったことから、地域医療や地域保健・福祉の課題を学ぶ機会と、それらの学修成果を学生が実感できる教育方法について検討する余地がある。

【教育内容への満足度】では、「教養教育」が 82.8%で最も高く、「アセンブリ教育」が 59.6%で最も低かった。2024 年度卒業生と比べると、「教養教育」を除く 11 項目で満足度が低下し、特に「カリキュラム全般」「アセンブリ教育」「基礎医学（実習）」「臨床実習」で低下幅が大きかった。2023 年度卒業生と比べても半数を超える項目で低下しており、教育内容に関する評価の低下は、今回の調査で最も注視すべき結果の一つと考えられる。自由記載においても、カリキュラム、進級判定、出席確認、臨床実習、卒業試験の日程や内容などに関する意見・要望が複数寄せられていた。これらを踏まえると、個々の授業内容だけでなく、6 年間を通じたカリキュラムの構成、学修負担の配分、評価方法、各制度の運用や学生への説明などが、教育内容全般に対する満足度に影響した可能性がある。これらの結果を関係部署と共有し、カリキュラムの構成、学修負担、評価方法、制度の運用等を見直す際の基礎資料として活用することが望まれる。

【大学のサービスや施設、設備への満足度】では、「自習室」が 89.7%で最も高く、「事務部窓口」が 67.2%で最も低かった。自由記載でも、自習室、図書館、ラーニングコモンズなど、自主的に学修できる環境を肯定的に評価する意見がみられた。このことから、近年整備されてきた学修スペースは、卒業生から一定の評価を得ていると考えられる。一方、2024 年度卒業生と比べると施設・設備に関する全項目で満足度が低下し、特に「学生ホール」「食堂」「教室・建物」の低下幅が大きかった。また、「事務部窓口」は 2023 年度卒業生との比較でも 13.1 ポイント低下しており、自由記載でも学務課の対応や業務の DX 化を求める意見が寄せられた。学生サービスについては、手続きの分かりやすさ、対応の迅速性や一貫性、オンライン化の状況など、満足度に影響する具体的な要因を把握し、改善可能な業務から見直すことが望まれる。

【藤田医科大学および医学部に対する満足度】は、「大学」が 82.8%、「医学部」が 81.0%と、いずれも 8 割を超えていた。また、本学医学部への進学を身近な人に勧めたいと回答した割合も 77.6%であ

った。これらは 2024 年度卒業生と比べると低下したものの、大学および医学部に対する全体的な評価は、なお比較的高い水準にあると考えられる。自由記載には、教職員等による見守りや留年後の支援に対する謝意も寄せられており、学生に対する継続的な修学支援は本学の強みの一つと考えられる。その一方で、学費の負担、学生生活の過ごしやすさ、大学周辺における喫煙マナーなど、教育内容以外の課題も指摘された。全体的な満足度の高さを維持するためには、教育の質だけでなく、経済的負担、キャンパスでの生活環境、学生支援、大学と学生とのコミュニケーションを含めて、学生生活を総合的に捉える必要がある。

今回の結果は、多くの項目で 2024 年度から評価が低下する一方、2023 年度との比較では、【身に付けることができた知識や能力】の全項目や一部の教育内容で評価が上昇するなど、分野によって異なる傾向を示した。したがって、2025 年度の低下を直ちに教育や環境の継続的な悪化と捉えることは適切ではない。年度による評価の違いには、教育内容や制度の変更だけでなく、各学年が経験したカリキュラム、実習環境、学生生活、卒業後の状況、回答者の構成などが影響している可能性がある。特に 2025 年度卒業生は 2020 年度入学生で、入学直後から COVID-19 感染拡大に伴うオンライン授業や学内活動の制限等を経験した学年であり、入学初期から教育環境が通常年度と異なっていたことが関係しているのかもしれない。今後も同一の設問による調査を継続し、単年度の増減だけでなく、中長期的な推移として評価することが重要である。

今回の調査では、調査対象 110 人のうち 58 人から回答が得られ、回収率は 52.7%であった。これは 2024 年度調査の 71.6%から 18.9 ポイント低下し、2023 年度調査の 51.7%とほぼ同程度であった。回答者と未回答者の間で教育や大学に対する評価が異なる可能性があり、今回の結果が卒業生全体の意見を必ずしも代表していない点には留意が必要である。今後は、調査依頼の時期や方法、回答期間、周知・督促方法等を見直し、回収率向上の方策を検討する必要がある。また、本調査を継続して経年的な変化を確認することにより、本学の強みを維持しながら、教育内容や学生サービスの具体的な改善につなげていくことが重要である。

6. 謝辞

ご多忙のところ本調査にご協力いただきました 2025 年度本学部卒業生の皆様、調査依頼や調査結果の回収作業にご尽力いただいた医学部学務課・近藤宏美様をはじめ、関係各位の皆様に御礼申し上げます。

資料：調査票の内容

【身に付けることができた知識や能力】

大学の授業や活動を通して以下の臨床研修1日目の能力を身に付けることができましたか？
※下記のディプロマポリシー（卒業基準）を参考にご回答ください。

	そう思う	いくらかそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
医師としてのプロフェッショナリズム	○	○	○	○	○
コミュニケーション能力	○	○	○	○	○
専門職連携	○	○	○	○	○
医学および関連領域の知識	○	○	○	○	○
独創的探究心	○	○	○	○	○
診療の実践	○	○	○	○	○
地域社会への貢献	○	○	○	○	○

【参考】藤田医科大学医学部 卒業基準（ディプロマポリシー）

1. **医師としてのプロフェッショナリズム**
   医師としての責任感と職業倫理観に基づいて行動し、生涯にわたり向上心を持ち自己研鑽に励む自覚と能力

2. **コミュニケーション能力**
   お互いの立場を尊重し、相手から信頼される関係を築くためのコミュニケーション能力

3. **専門職連携**
   患者の健康問題の解決に向け、多職種での取り組みを実践する能力

4. **医学および関連領域の知識**
   医療の基盤となっている基礎、臨床、社会医学等の知識を有し、応用する能力

5. **独創的探究心**
   疑問点を解決するために行動する独創的な学究精神と科学的能力

6. **診療の実践**
   安全かつ科学的根拠に基づいた適切な診療を実践する能力

7. **地域社会への貢献**
   地域の保健・医療・福祉の課題を理解し、その解決のために貢献する能力

回答を入力

【教育内容への満足度】

あなたは、以下の教育内容についてどの程度満足していますか？

	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
教養教育	○	○	○	○	○
英語教育	○	○	○	○	○
基礎医学（講義）	○	○	○	○	○
基礎医学（実習）	○	○	○	○	○
社会医学（講義）	○	○	○	○	○
社会医学（実習）	○	○	○	○	○
臨床医学（講義）	○	○	○	○	○
臨床実習	○	○	○	○	○
アセンブリ教育	○	○	○	○	○
プロフェッショナリズム教育	○	○	○	○	○
カリキュラム全般	○	○	○	○	○
教員	○	○	○	○	○

【大学のサービスや施設、設備への満足度】

大学のサービスや施設・設備に対してどの程度満足していますか？

	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
教室・建物	○	○	○	○	○
食堂	○	○	○	○	○
学生ホール	○	○	○	○	○
事務部窓口	○	○	○	○	○
図書館	○	○	○	○	○
Wi-Fi環境	○	○	○	○	○
自習室	○	○	○	○	○

【藤田医科大学および医学部に対する満足度】

藤田医科大学にどの程度満足していますか？

- ◯ 満足
- ◯ やや満足
- ◯ どちらともいえない
- ◯ やや不満
- ◯ 不満
- ◯ わからない

医学部にどの程度満足していますか？

- ◯ 満足
- ◯ やや満足
- ◯ どちらともいえない
- ◯ やや不満
- ◯ 不満
- ◯ わからない

藤田医科大学医学部への進学を身近な人に勧めたいと思いますか？

- ◯ そう思う
- ◯ いくらかそう思う
- ◯ どちらともいえない
- ◯ あまりそう思わない
- ◯ そう思わない
- ◯ わからない

【自由記載欄】

その他、藤田医科大学・医学部に対するご意見をご自由にご入力ください。

回答を入力